

令和4年度

# 決算報告書

第5期

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

公立大学法人 公立小松大学



# 令和4年度 決算報告書

公立大学法人 公立小松大学

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	
収入				
運営費交付金	1,243,645,000	1,258,155,500	14,510,500	(注1)
学生等納付金	711,451,000	689,197,450	△ 22,253,550	(注2)
受託研究等収入	22,824,000	49,334,382	26,510,382	
補助金	3,000,000	1,709,890	△ 1,290,110	
財務収入	20,000	17,693	△ 2,307	
雑収入	27,060,000	31,807,606	4,747,606	
承継資金財源	18,000,000	0	△ 18,000,000	(注3)
計	2,026,000,000	2,030,222,521	4,222,521	
支出				
業務費	1,509,000,000	1,357,698,971	△ 151,301,029	
教育研究経費	326,000,000	260,642,950	△ 65,357,050	(注4)
受託研究等費	22,000,000	28,070,746	6,070,746	
人件費	1,161,000,000	1,068,985,275	△ 92,014,725	(注5)
一般管理費	362,900,000	349,294,131	△ 13,605,869	
財務費用	100,000	0	△ 100,000	
施設整備費	154,000,000	82,460,000	△ 71,540,000	(注6)
計	2,026,000,000	1,789,453,102	△ 236,546,898	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 予算時よりも学生数の実績が増加したため運営費交付金が14,510,500円増加しました。
- (注2) 運営費交付金と同様に学生数の実績が増加したものの、減免措置対象額の増などによる授業料・入学料収入の減少、受験者数の実績により入学検定料が減少したため、総じて学生等納付金が22,253,550円減少しました。
- (注3) 最終の財源調整のため18,000,000円を予算計上しましたが、経常収益により支出総額を補填できたため、承継資金財源を予算執行する必要がありませんでした。
- (注4) コロナ禍により、学生の病院等での実習、国際交流活動及び海外研修、教員等の学会・研修会の参加が一部実施できなかったこと、また、生産・供給体制の休止によりサーボプレス購入が繰越しとなったことなどにより、65,357,050円減少しました。
- (注5) 教職員の採用実績により、人件費が92,014,725円減少しました。
- (注6) 末広キャンパス研究実験棟新設工事が一部繰越しとなったため、71,540,000円減少しました。

○ 損益計算書との差異について

- (1) 決算報告書では固定資産取得額が支出に含まれ、かつ、減価償却費が支出から除かれています。
- (2) 損益計算書では一般管理費で支出した賃借料や水道光熱費等について、教育経費等と按分し計上されています。
- (3) 損益計算書では、授業料減免額が収益計上され、また、奨学費として費用計上されますが、決算報告書では、収入支出とも計上されません。